

<新製品>

CNC 工作機械で素早く安定したバリ/面取り可能なツールホルダー

TAPMATIC デバーゼット (DeBurr-Z)

2023 年 1 月 23 日(月)から販売開始

世界各地から主に工業・産業用機械部品や各種ツール・ソフトウェアを輸入販売する株式会社キャプテンインダストリーズ(東京本社：東京都江戸川区、代表取締役社長：大磯利之)は、鉄やアルミニウム、鋳物などを加工する際に発生するトゲやギザギザ、いわゆるバリ取りを面倒な手作業ではなく、普段から使い慣れた CNC 工作機械を使って素早く安全に行うことができる CNC 装置用バリ取り/面取りツールホルダー「TAPMATIC デバーゼット (DeBurr-Z)」を 2023 年 1 月 23 日(月)より日本国内での販売を開始いたします。

■TAPMATIC デバーゼット (DeBurr-Z) <https://www.capind.co.jp/product/detail.php?id=257>



バリ取り/面取りが少しかつ、作業者が手で除去した方が低コストです。しかし大量生産の場合、手作業は現実的ではなく、また作業者によって仕上がりにバラつきが生じたり、取り残しが発生したりもします。そのためツールを導入することで、作業者の手や指をケガから守り、短時間で安定的にバリを除去できる利点があります。

バリ取り/面取りツールの導入には以下のようなメリットがあります。

- ・製品の品質が安定する
- ・短時間で大量の製品のバリ取り/面取りができる
- ・粉塵作業が不要となり、健康面の不安が減る
- ・大量生産であればコストが下がる
- ・人員不足の解消につながる
- ・作業者の怪我のリスクが減る

「デバーゼット (DeBurr-Z)」は、普段から使い慣れた CNC 工作機械を使って素早く安定したバリ取りが可能となるツールです。

フローティングタイプで、材料の種類と指定されたエッジ処理量に応じて圧力を増減&自在に伸縮するため、鋳物や十字穴のようにワークの上端や下端が明確でない場合でも、工具がワークの上端や下端に沿うように加工することができます。また、曲面への刻印 (マーキング) も可能なので、バリ取りと刻印を組み合わせた同時加工も行えます。

■特長

- ・ CNC 装置用バリ取り、面取りツールホルダー
- ・ 圧縮と伸張の 2 つのフロートで、ワークの上面または下面のエッジのバリ取りが出来る
- ・ 鋳物や十字穴のようにエッジがはっきりしない加工でも、工具がワークのエッジに沿うように加工できる
- ・ 圧縮力を調整できるため、切削工具の寿命を延ばすことができる
- ・ より速いアプローチ送り速度を可能で工程をスピードがアップする
- ・ 切削工具の被削材に対する圧力を増加または減少させるために、圧縮力と伸長力を同時にかつ均等に調整することが可能
- ・ 様々なバリ取り工具を保持することが可能
- ・ CNC 装置へのプログラミングと取り付けが容易

■紹介動画

- ・ DeBurr-Z Floating DeBurring Tool For CNC Machines <https://youtu.be/GGIvV2tmOC0>

■詳しい仕様 : <https://www.capind.co.jp/product/detail.php?id=257>

■再販開始 : 2023 年 1 月 23 日(月)

■販売目標 : 本年度 30 システム

■販売価格 : 非公開

<会社概要>

社名 : 株式会社キャプテンインダストリーズ

所在地 : 〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-8-8 キャプテンビルディング

代表者 : 代表取締役社長 大磯利之

資本金 : 9,800 万円

URL : <https://www.capind.co.jp/>